

専門組織「tegos」と一緒に 鳥獣対策を

テゴス

鳥獣害対策中間支援組織「tegos」のフィールドアドバイザーが、正しい鳥獣対策を教えます！

シカの生態を知って、正しい対策を

慎重な性格だが、人や環境に慣れると集団で大胆に出没する

昼に活動するが、人を避けて夜間も活動する

聴覚が優れている

角で攻撃することもある

くぐるのが得意。30cmの隙間をくぐる

電気をよく通すのは鼻先だけ

おいしい餌を食べた場所と時期を覚える

植物はほぼ何でも食べ、落ち葉も食べる



めったにジャンプしないが、危険が迫ったときは2m飛ぶ

時速60kmで走る

対策1 田畑は柵で囲う

- 高さ1.8mのワイヤメッシュ柵を設置する
- ワイヤメッシュの上部に電気柵を張る
- 柵下部からもぐって侵入することが多いので、下に隙間を作らないようにする



ワイヤメッシュ柵などのより具体的な設置方法については、ご相談ください！



tegos フィールドアドバイザー
安芸高田市担当 栗栖 伸明さん

相談窓口

(一社)広島県鳥獣対策等地域支援機構「tegos」
☎お太助フォン 47-4021 (地域営農課内)

アンケートに答えて応募

総額 10万円の食事券が当たる！

あきたかためし食事券で 安芸高田グルメを 楽しもう！



A賞
10名様

食事券
3,000円分



B賞
20名様

食事券
2,000円分



C賞
30名様

食事券
1,000円分



応募期限
3月31日(火)当日消印有効

[応募方法]応募はがきに必要事項をご記入、切り取った上で、お近くの郵便ポストへ投函してください。右記応募フォームからも応募できます。



応募フォームはこちら

※応募は1人1回まで(複数応募したものは無効)
※当選賞品は選べません。
※アンケート無回答の方は懸賞の対象となりません。
※当選発表は賞品の発送をもって代えさせていただきます。



あきたかためしとは

市民が愛してやまない安芸高田市内の飲食店の名店や逸品メニューの総称です。市民の皆さん、おいしい市内グルメとの出会いをお楽しみください！

アンケート [右記回答欄にご記入ください。]

Q1 広報「あきたかた」はどれくらいの頻度で読まれていますか？

- A 毎号必ず
- B 気になる記事があった時
- C あまり読まない

Q2 よく読まれるコーナーはありますか？(複数回答可)

- A 特集
- B イベント情報
- C 行政情報
- D 市長コラム
- E 今月のスマートフォン教室・相談会
- F げんきな親子
- G としよもつ!
- H HOTな話題
- I 消防
- J 警察
- K 歴史紀行
- L 健康いいカラダ
- M 専門組織「tegos」と一緒に鳥獣対策を
- N 学びのチカラ・ハイ!スクール
- O 人輝く
- P 国保・年金
- Q お知らせ
- R およろこび・おくやみ
- S 安芸高田のアイドル
- T 安芸高田市ゆかりのスポーツチームを応援しよう!
- U その他

Q3 読みやすさについてご意見をお聞かせください。

- A 読みやすい
- B 読みにくい
- C どちらでもない

Q4 今後増やしてほしい情報、コーナー、特集してほしい内容、その他ご意見などありましたらご記入ください。

アンケート回答欄 ※裏面に住所、お名前などご記入ください。

Q1 A B C

Q2 A B C D E F G H I J K L M N O P Q R S T U ()

Q3 A B C

※理由をお願いします。

Q4

■頂いた個人情報は、プレゼント発送と読者層の調査のために利用いたします。
■アンケート回答内容は、市発行の刊行物・HP等に掲載させていただく場合があります。
※個人や団体が特定される場合などは掲載時に内容を変更させていただきます。

思いを引き継ぐバトンタッチ “事業承継”



地域おこし協力隊 岡本 康太郎

最終回 つなぐことで、未来ができる

これまでのコラムでは、親族への承継、地域の担い手、思いを残すノート、そして廃業後の資源循環など、さまざまな角度から“事業承継”を見てきました。振り返ると共通しているのは、「一人で抱え込む必要はない」ということです。

事業承継は経営者個人の問題であると同時に、地域全体の未来につながるテーマです。お店や会社が続くことで、暮らしの安心や雇用が守られ、技術や文化も受け継がれていきます。そのため、家族だけでなく、商工会、市役所、地域おこし協力隊、そしてまちづくり事業とも連携し、地域ぐるみで取り組んでいく視点が欠かせません。

本コラムでは、「事業承継」という少し難しく聞こえがちなテーマを、できるだけ身近な出来事として捉えていただけるよう、地域の事業や人の姿を交えながらお伝えしてきました。至らぬ表現や十分に伝えきれなかった部分もあったかと思いますが、最後までお読みいただきありがとうございます。今後の活動については、地域おこし協力隊広報誌「協力隊ライフ」をご覧ください。たら幸いです。

市ホームページ
「地域おこし協力隊広報誌協力隊ライフ」



商工観光課 商工係 ☎お太助フォン 47-4024